

# NIBR Global Scholars Program

## ノバルティス 公募型 研究プログラム助成

医学研究科「医学領域」産学連携推進機構（KUMBL）

application [at] contracts.med.kyoto-u.ac.jp

2023年4月8日

### 1. NIBR Global Scholars Program とは？

Novartis 生物医学研究所（NIBR）が科学の進歩を目指して立ち上げた、今年度で4年目となるグローバルな研究助成プログラムです。Novartis が選定した学術機関に所属する研究者とNIBR を繋ぎ、革新的な医薬品の創成に向けた斬新かつ挑戦的な研究を支援します。

特徴は以下のとおりです。

- Novartis の指定する医療分野に関連づいた Challenge Questions（本要領の1-3に大項目を記載）に対して、3年間で最大100万USドルの研究資金を支援します。（同じ申請研究で他の助成との重複はできません）
- アライアンスマネージャーがサポートし、研究者は研究に専念可能です。
- Novartis の研究者との協業により最先端の創薬・開発などに参加する機会が与えられます。

### 2. 助成金額及び採択予定件数

3年間で最大100万USドル（間接経費（30%）を含む）

採択件数 世界で数件程度（昨年度は世界で5件が採択※）

（1課題あたり 上限100万USドル）

※昨年度は日本から1件、京都大学から採択されました。

<https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/press/20230220.html>

### 3. 助成期間

契約日より最大3年間。

#### 4. 申請者の資格等

京都大学に籍を置く主任研究者及び教職員。国籍不問）。

博士研究員及び学生は応募できません。

以下のとおり第三者のプロジェクト参加には制限があります。

- ・ プロジェクト開始時には申請案件について第三者との共同研究を行っていないこと
- ・ 開始後に他のアカデミアを参加させる場合には書面による同意を Novartis に得ること
- ・ 下記「10.研究成果の取扱い」に記載の内容に抵触する第三者の試料を使用しないこと
- ・ 営利団体から Novartis の同意なく本プロジェクトに資金提供を受けないこと

以下のいずれかに該当する研究提案は対象外となります（参考訳ですので、詳細は他の資料にてご確認ください）。

- ・ IRB 承認が必要となる研究
- ・ ヒトを対象とした医薬品等を用いた臨床研究
- ・ 人体に対する侵襲を伴う研究
- ・ 識別可能な患者情報/臨床データを用いる研究
- ・ 「NGSP 目的にも用います」というインフォームドコンセントを得ずに得たヒトデータを用いる研究
- ・ 新しい動物モデル、細胞モデルの作成研究（大規模プロジェクトの一環として行われる場合を除く）
- ・ ヒト組織を用いる研究（バイオバンクに既に存在しているヒト組織へのアクセス、大規模プロジェクトの一環として行われる場合を除く）

#### 5. 申請方法

##### ① RFA (Request for Application) Pre-proposal (学内〆切)

受付期間：2023年4月10日～**2023年4月28日正午**

- i. 申請者は以下の情報を京都大学「医学領域」産学連携推進機構（KUMBL）へメールにて送付してください。KUMBL より Challenge Questions 一覧表、アクセスリンク及び教育機関コードを送付いたします。

※過去に本プログラムへ応募したことがある申請者は、アクセスリンクメールアドレスとパスワードを用いてログインすることができますが、教育機関コードをアップデートする必要があります。必ず KUMBL へお申込みください。

提出先：「医学領域」産学連携推進機構（KUMBL）

application [at] contracts.med.kyoto-u.ac.jp

（at を@に変換の上送付ください）

メール件名：NIBR Global Scholars Program 応募について

メール本文：申請者名 日本語／ローマ字

メールアドレス

所属部署名／職位

取得学位（MD、PhD、MD / PhD または同等のもの）

② RFA Pre-proposal（Novartis 申請〆切）

受付期間：2023年4月10日～2023年5月5日

※Pre-proposal にあるすべての情報は機密情報としては取り扱われません。ターゲットや非公開データを記載しない、第三者が容易に模倣できる程度に詳細な研究計画を記載しない、など知的財産を保守するよう配慮してください。

- i. ①で KUMBL より入手したアクセスリンク及び教育機関コードを用いてアクセスしたポータルサイトから申請をお願いします。申請に必要な項目については、別添の「Application form」をご確認ください。登録時には所属機関から発行されたアドレスを用いてください。
- ii. 最新の CV（書式自由、PDF 版）を添付する必要があります。
- iii. 複数の Pre-proposal を申請することができます。
- iv. レビューは申請者情報を伏せて行われます。Pre-proposal に申請者を特定する情報が含まれている場合は受け付けられません。受付期間中に再申請をお願いします。

③ RFA Full-proposal（Pre-proposal で採択された方は 6 月 26 日の週に通知）

受付期間：2023年7月3日～2023年7月28日

※Full-proposal にあるすべての情報は機密情報として取り扱われます。

- i. 申請者は Pre-proposal の内容に基づき、より詳細な研究提案内容を提出してください。（詳細については Pre-proposal の採択者に個別にお伝えします）
- ii. 申請者に関する以下の情報が産学連携本部と調整の上 KUMBL より Novartis へ提供されます。
  - ・ 京都大学が保有又は管理し申請者が発明した本提案に関係する発明（特許出願、特許、発明提案）（Background IP）
  - ・ 上記発明の第三者による制限、Novartis へのライセンスの可否
- iii. Novartis よりプレゼンテーション（オンライン）を指示される場合があります。

## 6. 申請受付期間

① Pre-proposal（non-confidential）提出：

2023年4月10日（月）～**4月28日（金）正午**（学内）

～**5月5日（金）**（Novartis）

② 最終選考者の大学への通知：2023年6月26日（月）の週

③ Full-proposal（confidential）提出：2023年7月3日（月）～7月28日（金）  
（Novartis）

## 7. 採択通知、契約手続き

Novartis からの採択通知は 2023 年 11 月中旬を予定しています。

採択後は、Novartis と京都大学で 2023 年 12 月初旬に契約を締結します。

## 8. 研究費の交付

- ① 契約締結時に 15 万 U S ドル交付（共同研究費として受け入れます。）
- ② 研究費総額より①及び③の交付金額を除いた額を四半期毎に等分交付
- ③ 最終成果報告書提出時に 10 万 U S ドル交付

※③の交付金は最終成果報告書提出後 6 か月間継続研究に利用可能です。

## 9. Novartis への成果報告

- ① 四半期に一度 Novartis とミーティングにて研究進捗状況、研究発表予定、発明提案、特許出願予定、研究計画変更要否を報告する必要があります。
- ② 以下の内容を含む中間報告書を半期ごとに、最終報告書を研究終了後 30 日以内に提出いただきます。
  - i. 方法、結果（データ分析含む）、考察、発明
  - ii. データを含む報告書（Novartis は生データにアクセスする権利あり）
- ③ 研究終了後、成果有体物を双方合意の条件で Novartis に提供いただきます。
- ④ 毎年 Novartis の拠点（マサチューセッツ州ケンブリッジまたはスイスのバーゼル、もしくはオンライン）で開催されるシンポジウムで研究成果発表（学内規定に抵触しないことを条件に、旅費最大 5000 ドルを Novartis が負担）を行っていただきます。

## 10. 研究成果の取扱い

（注）概要は以下の通りですが、これらに該当する恐れがある場合は速やかに KUMBL にご連絡ください。

- ① Novartis の権利
  - ・ 京都大学発明を社内研究に無償で使用可（当該社内研究の範囲に関連するプロジェクトの営利の共同研究先、委託先へのサブライセンス権付）
  - ・ 京都大学発明と共同発明（の京都大学持ち分）の商業目的を含む独占・非独占実施権の交渉のオプション権
    - ✓ 独占の場合は自由にサブライセンス可

- ✓ 非独占の場合は Novartis（と関連会社）の製品やサービスのためにサブライセンス可
- ・ オプション期間は研究期間終了後 6 か月まで
- ② 第三者への開示等
  - ・ 研究期間中及びその後 3 年間は大学及び研究者は未発表の成果を営利の第三者へ開示することはできません。
- ③ 発明について
  - ・ 発明に関する権利を京都大学へ譲渡いただきます。
  - ・ Novartis との共同発明については、Novartis、京都大学ともに、相手への同意なくライセンス・譲渡等可とします。
  - ・ 特許出願等費用は Novartis が負担します。

## 11. 研究成果の公表

- ・学会等での発表、論文等への投稿を行う場合は、30 日前までに Novartis の内容確認を行う必要があります。秘密情報の削除、特許出願準備等のため、45 日間発表等の延期を指示される場合があります。

## 12. その他

- ・Novartis 側の都合で本プログラムを契約満了日前に終了させる可能性があります。その場合は 90 日前に通知します。
- ・研究者が京都大学の雇用から外れた場合は Novartis が本プログラムを終了することができます。
- ・Novartis からは不採択者に対するフィードバックはありません。ご承知おきください。

## 13. Challenge Questions (大項目)

1. 生物学的製剤、遺伝子治療
2. Complex モデル
3. 疾患メカニズム
4. 蛋白質・創薬設計
5. 再生医療
6. 組織・細胞特異的なターゲティングとキャラクタリゼーション
7. オンコロジー & イムノオンコロジー

### 記載いただく主な項目

**提案のタイトル** (20 words 以内)

**科学の新規性 :**

提案する研究は、現在の生物医学研究の概念や理解にどのように挑戦し、転換させるものか？ (150 words 以内)

**研究計画の説明 :**

- ◇ 提案された研究の目的、具体的な狙いは何か？これらの目的、具体的な目標を達成するために使用される戦略、設計、方法、分析。図表、画像、構造などは記載しない。予算の記載は不要。(800 字以内)
- ◇ 研究計画で期待される成果 (250 words 以内)